

正しく動き、美しくつながり、強く創り出す「未来を生き抜く力」を育成する学校



「たい」のあられる時津小



↑こちらからも↑

令和6年 5月 7日(火) 発行人：校長 森内 秀学

復活！地域とのつながり



新型コロナの感染拡大防止対策により、途切れてしまった地域とのつながりがなかなか戻り切れなかった時津小。いよいよ復活です。

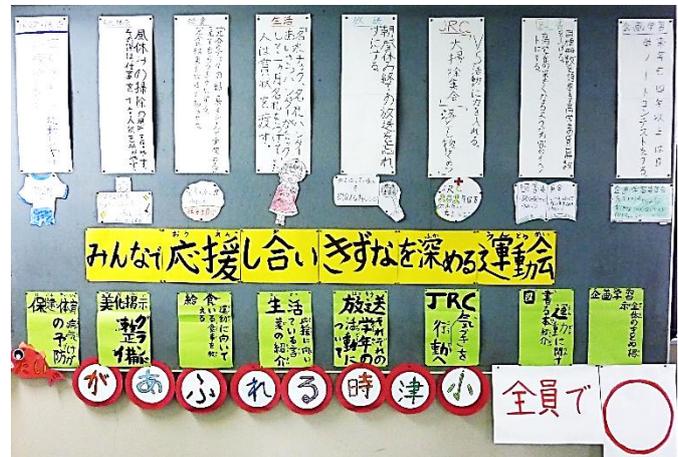
写真は、2年生のいも挿し前の整備の様子。実は、子どもが入る前に、耕運機で耕してくださっていました。お手伝いくださったのは、「原の会」の松尾さんと島

さん。耕すより、発見した虫やミミズに興味津々な子どもを温かく見つめながら、率先して仕事をしてくださいました。きっと、例年より大きなお芋ができます。お楽しみに！

委員会で支える運動会

いよいよ迫ってきた運動会。本番は、5月19日(日)です。そこに向けて、掲示が大きくリニューアル。今年度は、大きな行事と委員会活動を連動させることにしましたので、全ての委員会が、何らかの形で運動会を支えることになります。

テーマは、「みんなで応援し合い きずなを深める運動会」。支え合い、応援し合うことで、きつときずなも深まります。



花びらが落ちた後に…

左の写真をご覧ください。右側の、ひょろっと棒のように立ったものも、左側の、緑色にぷっくりふくれたものも、どちらも、チューリップの花びらが落ちたあと、しばらくたったものの様子です。これは、正面玄関前のもの。実は、ぷっくりふくれた方には、種が入っています。球根で育てることが多いチューリップですが、時々こうして種もできます。まくと、3~5年ほどで大きな球根になり、花を咲かせるそうです。自由研究として、試してみたいはいかがですか？